



21 味にうるさいキリンたち

2013. 6 執筆

⑥のおはなしの中でも触れましたが、キリンたちは葉っぱが大好きです。動物園で飼育しているキリンを、いかに健康に管理できるかの条件の一つは「葉っぱをいっぱい与える」ことだと私は考えています。実際、どのようなエサを与えてもキリンたちの喰いつきを見ていると生の葉っぱに勝るエサはありません。もちろん、葉っぱの種類によって好みはあるのですが。

しかし複数いるキリンに、毎日彼らが満足いくほどの葉っぱを用意するのは至難の業です。量はもちろんのこと、枝を切りに行く作業、枝を取り付ける作業（キリンは地面に置いた枝を上手に食べることができません。また、枝が固定されていない状態で葉っぱを食べるのもうまくできません。）、食べ終えた枝を処分する作業など、キリン相手ではこちらのパワーもちょっとやそっとでは追いつきません。

と、いうことでキリンたちには葉っぱの他に干し草や固形飼料などを与えてバランスを取っています。とは言え、その干し草の量もなかなかの量です。ひとつひとつの作業が力仕事で、私はキリンの担当になってから知らないうちに筋肉がついてしまいました。

今、京都市動物園のキリンに与えている飼料は生の葉っぱはトウネズミモチとシラカシ、干し草の飼料はマメ科のルーサン乾草とヘイキューブ、固形飼料が2種類。これら6種類のうち、葉っぱ以外は全てキリン専用に購入している種類です。動物園に「草食獣」は他にもいますが、キリン以外はイネ科のチモシー乾草です。実は以前キリンに与えていたルーサン乾草は口に合わないようであまり食べてくれませんでした。仕方なくチモシー乾草を併用して与えていたのですが（その時はほとんどチモシーしか食べていませんでした・・・）、キリンにとってはルーサンの方がいいため、私は“おいしいルーサン”を購入してほしいとお願いしました。念願のルーサンが届きホッとしたのも束の間、食べないっ！！

キリンたちはまずいものを仕方なく食べることはしませんでした。まずければ、いらぬ。お腹がすいてもいらぬものはいらぬ。一日の大半を食べるという行為に費やす動物ですから、長時間食べないことがよくないことかはわかっていただけだと思います。

食べないからって根競べをしても仕方ありません。キリン様にお気に召していただけ

なかったそのルーサンはお役御免になりました。

そんなことを何度か繰り返し、やっとキリン様たちが良く食べてくれるルーサンを仕入れることができました。それは今まで彼らが食べなかったルーサンとは反応が全く違い、与えた直後からモリモリ食べ始めました。

しかし、餌の質を変更するときは彼らの体がビックリしないように少しずつ変えて行かなければいけません。時間をかけてチモシーからルーサンに変更して行きました。

次は、生の葉っぱのお話です。園内の樹木には限りがありますし、大量の枝を切るにも時間が掛かります。なので当園では、動物園の動物たち専用牧草や樹木を販売している業者さんから仕入れてあります。当初はトウネズミモチとシラカシだけでしたが、最近ではバリエーションをつけるために季節によって一部の種類を変える方法をとるようになりました。今ではその2種類をベースに、ニセアカシア、ヤマモモ、サクラ、ニレ、エノキ、ケヤキなどなどを購入するようになりました。それらの樹木も元々園内の樹木を与えた時に彼らの好みを見て決めました。また、業者さんからサンプルをいただいて食べっぷりを見るなど、業者さんのご協力を得ました。

中でも私たちが樹木を選ぶ時に、葉っぱの好みだけではなく樹皮の好みも重視しています。彼らは葉っぱをあっという間に食べつくしてしまうのですが、その後樹皮も好きな枝だと時間を掛けて削って食べます。1本で2度おいしい！枝です。それはキリンたちのヒマつぶしにもなりますし、樹皮を食べる様子をお客様に見ていただくことができます。樹皮を削る時にはキリンの前歯がチラチラ見えるのです。（キリンの前歯は下にしかありません！）

本当はもっともっと枝を与えたいと思っています。毎日の枝の管理はとてみたいへんですが、それでも彼らがおいしそうに、そして私たちが頑張って付けた枝をあっという間に食べてしまうのを見ると、体力がいくらあっても足りない！と思う反面、まだまだ与えてあげたい!!、そう思うのです。

動物たちによって食べ物が違うのは当然ですが、それぞれの担当者はその動物が元気でいてくれるために日々エサの種類や量、与え方などを考えています。

味にうるさく、置くだけという与え方ができないキリンたちですが、どうすれば彼らが喜んでくれるか、何を与えたら健康に管理できるか、どうやって与えたら彼らが食べやすくいっぱい食べてくれるか…などなど何年たっても試行錯誤の日々が続いています。



モーターいっぱい積んだ2日分の樹木



キリンたちが食べた後の枝

左から サクラ, シラカシ, ヤマモモ, ニセアカシア

樹皮の削り具合を見てください。

ニセアカシアは真っ白になるまで削ってあります。サクラの樹皮も好きです。ヤマモモも食べますが、シラカシは全く食べていません。